

# 令和 2年度 札幌市清田老人福祉センター 事業実績報告

## 1. 登録者

### (1) 令和2年度清田区及びその他の区の登録人員

		清田区	その他の区	合計
年度計	男	9人	1人	10人
	女	17人	1人	18人
	計	26人	2人	28人
廃止	男	5人	0人	5人
	女	2人	1人	3人
	計	7人	1人	8人
累計	男	2,318人	321人	2,639人
	女	3,760人	627人	4,387人
	計	6,078人	948人	7,026人

※ 累計人数は開館日(平成11年4月22日)から令和3年3月31日までの累計登録者数

### (2) 令和2年度年齢別登録人員

	男性	女性	合計
60歳～64歳	0人	4人	4人
65歳～69歳	2人	11人	13人
70歳～74歳	6人	2人	8人
75歳～79歳	2人	0人	2人
80歳以上	0人	1人	1人
合計	10人	18人	28人

## 2. 利用状況

(1) 年間開館日数 269 日

(2) 1日平均利用者数 19 人

### (3) 令和2年度清田区及びその他の区の利用人員

		清田区	その他の区	合計
年度計	男	2,326人	173人	2,499人
	女	2,483人	126人	2,609人
	計	4,809人	299人	5,108人

### (4) 令和2年度年齢別利用人員

	男性	女性	合計
60歳～64歳	2人	76人	78人
65歳～69歳	243人	303人	546人
70歳～74歳	360人	1,123人	1,483人
75歳～79歳	962人	428人	1,390人
80歳以上	932人	679人	1,611人
合計	2,499人	2,609人	5,108人

※令和 2年 4月 1日～ 6月18日は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為全館臨時休館。

### 3. 事業別実績(月別)

		令和 2年度 参加人数	備 考
相談事業	生活相談	17人	
	健康相談	18人	
	専門家等相談事業	68人	実施詳細は4-(1) 参照
	相談事業計	103人	
健康増進事業	機能回復訓練	159人	
	血压計	0人	
	入浴(男性)	1,415人	
	入浴(女性)	1,374人	
	講演・運動等事業	11人	実施詳細は4-(2) 参照
	健康増進事業計	2,959人	
	教養講座	463人	実施詳細は4-(3) 参照
	行 事	273人	実施詳細は4-(4) 参照
レクリエーション	卓球	211人	
	囲碁・将棋	124人	
	オセロ	0人	
	読書	83人	
	カードゲーム	0人	
	レクリエーション計	418人	
	施設開放(サークル活動等)	528人	
	その他	4人	実施詳細は4-(5) 参照
述べ参加人員		4,748人	





## (3) 教養講座の開講に関する業務

## ア 定員制講座

講座名	内容	実施日時	講師名	場 所	参加者数
日本の歴史を彩った人々講座	コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止				0人
ペン習字講座	上手な文字を書くことを目指す基礎を学ぶ	月3回 (13:00~14:30)		教養講座室1	304人
水彩画講座	絵の描き方と道具の使い方を学ぶ	月2回 (10:00~11:30)		教養講座室2	159人
英会話講座	コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止				0人
和みのふで文字講座講座	〃				0人

## イ 自由参加講座

講座名	内容	実施日時	講師名	場 所	参加者数
カラオケ講座	コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止				0人
すこやかヨガ講座	〃				0人
民謡講座	〃				0人
舞踊講座	〃				0人
フラダンス講座	〃				0人
楽しいコーラス講座	〃				0人
代謝アップ体操講座	〃				0人
詩吟講座	〃				0人
脳・足きたエール講座	〃				0人
フォークダンス講座	〃				0人
健美操講座	〃				0人





## 5. その他報告

### (1) 建物設備の備品等購入報告

納品日	購入した備品	購入個数	備品の使用目的	備品購入の理由	購入に要した費用 (税込・総額)
R2年9月3日	ワイヤレスマイクロホン	1本	教養講座室、工芸室、 野外などで講座・サー クルを運営する為。	教養講座室、工芸室、野外 などで講座・サークルを運営 する為。	27,170円

※ 軽微な器具什器は除く。(概ね1件につき10万円以上の備品購入等)

### (2) 建物設備の修繕等報告

修繕日	修繕等の箇所	修繕等の理由	修繕の内容	修繕等に要した費用 (税込・総額)
R2年4月15日	南側及び北側階段踊り場	地震等災害時等落下防止対策 (建築基準法第12条第1項に基づく、 定期検査による要是正項目の為)	壁面額(2か所)の固定強化	20,900円
R2年5月12日	駐車場物置移動設置基礎修繕	地震等災害時等転倒防止対策 (建築基準法第12条第1項に基づく、 定期検査による要是正項目の為)	物置移動設置	116,600円
R2年7月13日	浴室券売機券券プリンター異常	券券気が使用不良により浴室の入場 が混乱するため。	カッター位置修正実施・ プリンター分解注油	22,000円
R2年11月28日	男子循環濾過ポンプ修理	男子浴室の浴室用循環濾過ポンプが経年 劣化に伴い水漏れを発生し、このまま放 置すると浴室の使用が出来なくなる恐れ があるため。	Oリング、パッキン、ベアリング交換	77,330円
R3年3月16日	女性浴室窓ガラス修理	浴室の窓ガラスに亀裂が見つかりこのまま だとガラスが割れる恐れがあり、利用者の 安全確保が困難になるため。	ガラス交換	78,650円

※ 軽微な修繕は除く。(概ね1件につき10万円以上の修繕等)

## 6. 来年度の取組について

- ▼感染症防止のため、関係通知等を順守し、感染防止対策(清掃・消毒・手洗い・咳エチケット等)を徹底する。
- ▼各関係機関との連携をより密にし、地域のニーズに沿った取組を展開するとともに、チラシ等の町内会への回覧・広報さっぽろへの掲載、地域新聞などの広報活動を通して、老人福祉センターに対する認知度を高め、利用者増を図る。
- ▼利用者の健康増進のために、引き続き、専門家による相談事業や運動等の事業を実施し、利用者の健康維持、向上に寄与する。さらに、独自の取組みとして、各種測定機器を活用し、健康意識の動機付けを図る。
- ▼地域で困っている(買い物・通院・掃除など)高齢者のために活動してくれるボランティア養成のための講座を実施し、高齢者の社会参加を推進する。
- ▼利用者の身体(認知)状況等の見守りケアを行い、早期発見に努め、必要に応じて本人、家族、関係機関と連携し、情報共有を図りながら適切な対応を行う。
- ▼引き続き、利用者ニーズを的確に捉えて、行事、講座等の内容に反映させていきたい。また、利用者と良好な関係を構築し、相互理解と信頼関係の維持に向けて、接遇や対応などに留意し、更なる満足度の向上を図る。
- ▼近隣の各種学校へ職場体験や学習機会の場を提供する。



様式1 令和2年度札幌市清田老人福祉センター収支決算書(総括表)

単位:円

1 収入

項目	予算額	決算額	摘要
指定管理費	43,541,000	43,541,000	
利用料金収入	1,344,000	557,800	
その他の収入(指定管理業務)	204,000	48,952	
その他の収入(自主事業)	1,404,000	44,484	
収入計(A)	46,493,000	44,192,236	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	1,828,000	1,918,456	
		物件費	2,632,000	6,230,585	
		小計	4,460,000	8,149,041	
	事業費	人件費	21,729,000	22,743,003	
		物件費	18,225,000	12,865,473	
		小計	39,954,000	35,608,476	
指定管理業務計			44,414,000	43,757,517	
自主事業	管理費	人件費			
		物件費			
		小計	0	0	
	事業費	人件費			
		物件費	1,249,000	34,719	
		小計	1,249,000	34,719	
自主事業計			1,249,000	34,719	
受託事業	管理費	人件費			
		物件費			
		小計	0	0	
	事業費	人件費			
		物件費			
		小計	0	0	
受託事業計			0	0	
支出計(B)			45,663,000	43,792,236	

3 収支

項目	金額	決算額	摘要
当期利益(A-B)	830,000	400,000	
自主事業による利益還元(C)	0	0	
法人税等(法人税、住民税及び事業税)(D)	830,000	400,000	
当期純利益(A-B-C-D)	0	0	

注)

- 1 施設において自主事業として実施した、札幌市その他の機関や団体からの受託事業がある場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 4 収支の表の法人税等欄については、予想される税金の額を記載してください。

様式2 令和2年度札幌市清田老人福祉センター収支決算書(収入)

1.利用料金収入

単位:円

区分	単位	利用料金 (単価:円)	利用回数	決算額	備考
浴室	回	200	2,789	557,800	
総計				557,800	

- 注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。  
2 税込で記載してください。

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

清田

単位:円

項目	事業名(科目)	決算額	摘要
指定管理 業務	受託事業収入	0	
	その他の収入	26,952	コピー料収入他
	その他の収入	22,000	受入研修費収入等
	寄付収入	0	寄附収入
	指定管理業務事業収入計	48,952	
自主事業	手数料収入	44,484	自販機手数料
	その他の収入	0	
	喫茶事業収入	0	
	自主事業収入計	44,484	
受託事業			
	受託事業収入計	0	
事業収入計		93,436	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。  
 2 行が足りない場合は、適宜追加してください。  
 3 税込で記載してください。  
 4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。  
 5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名を記載してください。

様式3 令和2年度札幌市清田老人福祉センター収支決算書(支出)

単位:円

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	1,918,456	16,620,352				
	臨時雇賃金	0	2,851,552				
	福利厚生費	0	74,979				
	法定福利費	0	3,196,120				
	人件費計	1,918,456	22,743,003	0	0	0	0
物件費	旅費・交通費	0	12,000		0		
	研修費	0	0		0		
	消耗品・備品費	0	196,980		0		
	印刷製本費	0	98,624		0		
	光熱水費	0	2,550,069		0		
	燃料費	0	2,090,906		0		
	修繕費	0	198,880		0		
	通信運搬費	0	259,043		0		
	広告宣伝費	0	0		0		
	委託費	0	6,567,804		0		
	支払手数料	0	0		0		
	保険料	0	63,660		0		
	賃借料・使用料	0	282,444		0		
	租税公課	0	108,637		0		
	諸謝金	0	189,000		0		
	給食費	0	0		0		
	保健衛生費	0	130,876		0		
	被服費	0	0		0		
	教養娯楽費	0	51,522		0		
	器具什器費	0	65,028		0		
	教育指導費	0	0		0		
	車両費	0	0		0		
	雑費	0	0		0		
	拠点区分間繰入金支出	6,230,585	0		0		
行政財産の目的外使用料	0	0		34,719			
物件費計	6,230,585	12,865,473	0	34,719	0	0	
支出計	8,149,041	35,608,476	0	34,719	0	0	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
  - ・管理費：施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
  - ・事業費：施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
- 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。



2 自主事業

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		備考(事業名等)
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	
計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- 注)
- 行が足りない場合は、適宜追加してください。
  - 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
  - 雇用形態については、以下により区分してください。
    - ・正規職員：当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
    - ・パート、アルバイト：正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
    - ・契約職員：特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
    - ・嘱託職員：団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
    - ・その他：上記に属さない職員(他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など)。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。
  - 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。
  - 配置部署における担当事業名を備考欄に記載してください。
  - 同一部署において指定管理者業務又は受託事業と人件費を案分している場合には、案分の考え方(比率等)を備考欄に記載してください。  
(例：指定管理業務：自主事業=2:1として配分)

3 受託事業

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		備考(事業名等)
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	
計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- 注)
- 行が足りない場合は、適宜追加してください。
  - 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
  - 雇用形態については、以下により区分してください。
    - ・正規職員：当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
    - ・パート、アルバイト：正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
    - ・契約職員：特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
    - ・嘱託職員：団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
    - ・その他：上記に属さない職員(他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など)。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。
  - 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。
  - 配置部署における担当事業名を備考欄に記載してください。
  - 同一部署において指定管理者業務又は自主事業と人件費を案分している場合には、案分の考え方(比率等)を備考欄に記載してください。  
(例：指定管理業務：自主事業=2:1として配分)

様式5 令和2年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

清田

単位:円

1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費		12,000	連絡交通費等
研修費		0	
消耗品・備品費		196,980	事務用消耗品・備品
印刷製本費		98,624	諸用紙印刷
光熱水費		2,550,069	電気、水道料
燃料費		2,090,906	ガス料(暖房・入浴用)
修繕費		198,880	各所修繕費
通信運搬費		259,043	電話、郵便料
広告宣伝費		0	
委託費		6,567,804	
支払手数料		0	
保険料		63,660	施設賠償保険、車両保険等
賃借料・使用料		282,444	車両リース、コピー機リース等
租税公課		108,637	消費税、印紙税等
諸謝金		189,000	講師謝礼金等
給食費		0	利用者食事代
保健衛生費		130,876	衛生材料等
被服費		0	
教養娯楽費		51,522	新聞、行事費用等
器具什器費		65,028	事業用器具類等
教育指導費		0	施設サービスアップ費用等
車両費		0	車両燃料費、車両維持費等
雑費		0	諸会費等
本部経費	6,230,585		本部経費
行政財産の目的外 使用料		0	
計	6,230,585	12,865,473	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。



## 2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費			
研修費			
消耗品・備品費		0	喫茶用消耗品
印刷製本費			
光熱水費			
燃料費			
修繕費			
通信運搬費			
広告宣伝費			
委託費			
支払手数料			
保険料			
賃借料・使用料			
租税公課			
諸謝金		0	喫茶ボランティア実費弁償
給食費			
保健衛生費			
被服費			
教養娯楽費			
器具什器費		0	喫茶用什器
教育指導費			
車両費			
雑費		0	喫茶用コーヒー等
拠点区分間繰入金 支出			
行政財産の目的外 使用料		34,719	自販機使用料・加算料
計	0	34,719	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

## 3 受託事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費			
研修費			
消耗品費			
備品費			
印刷製本費			
光熱水費			
燃料費			
修繕費			
通信運搬費			
広告宣伝費			
委託費			
支払手数料			
保険料			
賃借料・使用料			
租税公課			
諸謝金			
給食費			
保健衛生費			
被服費			
教養娯楽費			
器具什器費			
教育指導費			
車両費			
雑費			
経理区分間繰入金 支出			
行政財産の目的外 使用料			
計	0	0	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。